

目次

『古事記』 注釈 ……………	「古事記学」の構築 編	1
凡例 ……………		1
(十四) 三貴子の分治 ……………		7
(十五) 須佐之男の昇天 ……………		18
(十六) うけひ ……………		24
補注解説……………		35
国際シンポジウム「葬送の神話―東アジアの他界観と『古事記』―」		
<small>オージャ</small> 俄亜ナシ族の宇宙観と トンバ教儀式「開路」……………	鮑 江	67
(曹 咏梅 訳・黒澤 直道 編)		
雲南省大理白族の他界観		
― 大本曲『黄氏女対金剛経』を中心に ―……………	立石 謙次	107
『古事記』における「黄泉国」の位置づけ……………	谷口 雅博	137
シンポジウム討議総括……………	黒澤 直道	155

論考

『古事記』における「海原」の意義

——統治領域の確立過程——

井上 隼人

161

明治期の『古事記』研究と神宮教化……………

武田 幸也

187

『古事記』神名表記の社会的受容と

神社考証における現代的課題……………

藤本 頼生

217

翻刻

敷田年治『古事記標注』の翻刻と研究(二)……………

井上 隼人
小野 諒巳

239

翻訳

英訳『古事記』Studies on the Kojiki

Chapter 1: Heaven and Earth First Become Active …… 日本文化研究所編

295
(1)